

# 欧州知財庁における模倣品に関する 調査報告とキャンペーン

2025年3月4日

ジェトロ・デュッセルドルフ事務所

吉森 晃

# 調査報告

## EU国境／域内における知財エンフォースメント結果（EUIPO：2024年11月）

- 税関が留置し（その後放出されなかった）知財権侵害物品は、2023年は15000万点（2022年から77%UP）
- 留置された物品の推定価格は34.3億ユーロ（2022年は、20.3億ユーロ）
- EU国境
  - 国境では、1750万点、8.1億ユーロ
  - 模倣品の起源は、価格割合で、①中国（65%）、②香港（17%）  
点数割合で、①中国（56.83%）、②香港（8.87%）
  - 輸送手段（件数）では、郵便やエクスプレス貨物が大多数を占める
  - 摘発物品は、ゲーム、録音CD/DVD、玩具
- EU域内市場
  - 域内では、13800万点、27億ユーロ
  - 使われた権利（物品） 商標69.4%、著作権30.8%、意匠3.5%
  - 留置報告数（物品） イタリア80.1%、フランス7.4%、Romania 4.0%、スペイン2.8%

## 模倣品の輸入に関する報告書（EUIPOとOECD：2023年7月）

- 模倣品の輸入に関する「なぜ各国は偽物を輸入するのか」という報告書を発表した。
- 本報告書は、EUIPOとOECDが共同で発表したもので、一部の国が偽造品を輸入しやすい要因を特定するためのマクロ経済分析を紹介。
- 輸入統計と押収データに基づく分析によると、偽物の輸入額と明確な相関関係がある要因は、①その国の輸入額、②一人当たりGDP、③貿易・輸送インフラの質、④インターネットを利用する人の割合、⑤高等教育を受けた人口の割合、⑥65歳以上の人口比率は、偽物の輸入額（金額ベース）と負の相関関係
- 特定された要因はすべて重要であるが、模倣品の需要や輸入傾向を形成するのは多くの要因の組み合わせである。

出典：EUIPOニュースリリース、報告書：模倣品の輸入に関する報告書

## 模倣品に関する消費者調査結果（UKIPO:2023年2月）

英国の成人5000人を対象に、模倣品の購入履歴や習慣に関する大規模な消費者調査「Physical Good Tracker」（実際の商品追跡）をウェブページ上で公表。

- 模倣品を購入したことがないと回答した人は71%、購入したことがあると回答した人は29%以上
- 若い回答者（18～24歳：31%、25～34歳：34%）ほど、模倣品を「現在購入している」と回答した。
- 商品カテゴリーでは、過去1年間に「スポーツ」（15%）、「衣類・靴・アクセサリ」（14%）、「玩具」（14%）のカテゴリーで模倣品を購入したことがあると回答した人が最も多かった。
- 模倣品購入の方法：「靴」（8%増）、「衣料品」（6%増）、「スポーツシューズ」（5%増）など、多くのカテゴリーで「対面」による模倣品購入が増加した。

出典：模倣品に関する消費者調査結果（UKIPOウェブサイト）

### 第三国における知財権の保護と執行に関する報告書（欧州委：2023年5月）

- 知的財産権の保護と執行の状況が大きな懸念の種となっている「優先国」を特定。
- EUの優先度1は中国、優先度2は、インドとトルコ。優先度3は、アルゼンチン、ブラジル、エクアドル、インドネシア、マレーシア、ナイジェリア、サウジアラビア、タイ。
- 偽物の不正取引は、グローバル化した経済にとって、依然として深刻なリスク。2019年の模倣品・海賊版は世界貿易の最大2.5%を占め、EUの輸入の最大1190億ユーロ、5.8%を占めている。
- 報告書では、技術移転の強要、企業秘密の保護レベルの低さ、特許・商標登録の滞留、制限的な特許性基準、規制データへの懸念、非効率的な集团的権利管理、植物品種と地理的表示の保護の不備などに関する欠陥も指摘。

出典：欧州委員会ニュースリリース、報告書：第三国における知的財産権（IPR）の保護と執行に関する報告書

### 模倣品に対する認知度の調査報告書（EUIPO:2023年6月）

- 欧州人の80%が模倣品の背後の犯罪組織の存在や、購入が悪影響を及ぼすことを認識。
- 3人に1人（31%）は、正規品の価格が高すぎる場合、模倣品を購入すると回答。
- 過去1年間に、13%が意図的に偽造品を購入したことがあるとしており、ブルガリアが24%でトップ、スペイン（20%）、アイルランド（19%）、ルクセンブルク（19%）、ルーマニア（18%）と続いている。

出典：EUIPOニュースリリース、報告書：模倣品に対する認知度の調査報告書

## 模倣品・海賊版対策技術ガイドを発表（EUIPO：2024年6月）

- 本ガイドは包括的かつユーザーフレンドリーであるため、あらゆる規模の企業にとって利用しやすいものとなっており、各技術の詳細な説明、実装に関する実践的なアドバイス、いくつかの実例が含まれている。さらに、製品タイプ（物理的かデジタルか）や技術の使用方法など、いくつかの条件で絞り込める検索機能も備えている。
- 電子技術、マーキング技術、機械的技術、化学的・物理的技術、デジタルメディア技術の5分野を中心に、合計46の技術が掲載されている。
- RFID、NFC、セキュリティ・ホログラム・特殊インク、DNAコーディング・レーザー刻印等の技術が紹介。

出典：EUIPOニュースリリース

## 知的財産権侵害に関する刑事措置についての報告書を発表（EUIPO:2024年7月）

- 模倣品の製造・販売、著作権で保護されたデジタルコンテンツのオンライン海賊行為、知的財産権に関連する詐欺、営業秘密の窃盗など、8つの架空だが実際的なシナリオを取り上げ、EU加盟27カ国における最も厳しい刑事措置の可能性に焦点を当てた報告書を発表

出典：EUIPOニュースリリース

## 知的財産犯罪のエコシステムの解明に関する報告書を発表（EUIPO：2024年10月）

- 報告書は、偽造品や海賊版コンテンツによって引き起こされる知的財産（IP）犯罪の広範な影響を強調。
- 報告書は、詐欺師や組織犯罪グループがIP犯罪を犯し、消費者の行動を悪用してより広範な社会的損害を引き起こすために使用する高度な手法に光を当てている。
- 消費者は低価格の商品に惹かれるが、その判断はサイバー犯罪、マネーロンダリング、さらには環境犯罪など、さまざまな重大犯罪を無意識のうちに助長することになることを指摘している。

出典：EUIPOニュースリリース

キャンペーン



1. [Fälschungen, Raubkopien: DPMA informiert zur Durchsetzung von Rechten geistigen Eigentums](#) (2024年5月14日) : DPMAが知的財産権の保護と侵害対策についての新しいガイドを発表。
2. [Rechte an geistigem Eigentum durchsetzen](#) (2024年5月) : 知的財産権の保護と侵害対策に関する詳細なガイド。
3. [Durchsetzung von Rechten geistigen Eigentums](#) (2024年5月) : 知的財産権の侵害対策に関する基本情報。
4. [Durchsetzung in der Praxis - Tipps und Tricks](#) (2024年5月) : 中小企業向けの知的財産権保護の実践的なアドバイス。
5. [Kampf gegen Produktpiraterie: G7 wollen Zusammenarbeit verstärken](#) (2022年12月9日) : G7が製品海賊版対策の国際協力を強化することを発表。
6. [Play Fair 2024](#) (2024年) : 不正なスポーツストリーミングと偽造スポーツ用品に対するEUIPOのキャンペーン。
7. [Plagiarius 2025](#) (2025年) : 最も悪質な模倣品に対する「Plagiarius」賞の概要。

1. [Protecting Intellectual Property Rights on e-commerce stores](#) (2024年10月10日) : eコマースプラットフォームでの知的財産権保護に関するガイダンス。
2. [IP crime and enforcement for businesses](#) (2025年1月21日) : 企業向けの知的財産犯罪とその対策に関するガイダンス。
3. [Topical issues for business and consumers](#) (2022年10月11日) : 企業と消費者向けの模倣品と低品質製品に関するガイダンス。
4. [IP crime and enforcement for consumers](#) (2017年9月27日) : 消費者向けの知的財産犯罪とその対策に関するガイダンス。
5. [UK-China Cooperation on Intellectual Property](#) (2023年11月13日) : 英中間の知的財産協力に関するケーススタディ。
6. [Take a case to the Intellectual Property Enterprise Court](#) (2024年3月13日) : 知的財産権に関する紛争を知的財産企業裁判所に持ち込む方法。
7. [Intellectual Property Enterprise Court: a guide to small claims](#) (2024年7月18日) : 知的財産権に関する小額請求のガイド。
8. [Apply for action to protect your intellectual property rights](#) (2023年7月17日) : 知的財産権を保護するための行動申請方法。
9. [IP Counter-Infringement Strategy 2022 to 2027](#) (2022年2月4日) : 知的財産犯罪と侵害に対する政府の戦略。

1. [Counterfeiting and piracy](#)（公表日不明）：模倣品と海賊版の影響、および知的財産の保護方法に関する情報提供。
2. [Study: Counterfeiting, Piracy and the Swiss Economy](#)（2021年8月）：模倣品と海賊版がスイス経済に与える影響を分析したOECDレポート。
3. [Brochure: Counterfeiting, Piracy and the Swiss Economy](#)（2021年3月）：模倣品と海賊版がスイス経済に与える影響の概要を提供するパンフレット。
4. [Symposium: Best practices in the fight against counterfeiting & piracy – NFTs not your cup of tea?](#)（2022年7月4日）：NFTを活用した模倣品対策に関するシンポジウムの詳細。
5. [STOP PIRACY](#)（公表日不明）：模倣品と海賊版に対するスイスの非営利団体による啓発活動と協力の概要。

1. [Unifab's anti-counterfeiting summer campaign returns to beaches and markets until the end of August](#) (公表日不明) : Unifabの夏の模倣品対策キャンペーンがビーチや市場に戻り、8月末まで続く。
2. [Sport and counterfeiting in Europe: the EUIPO takes stock of the situation](#) (2024年6月18日) : EUIPOがスポーツと模倣品に関する状況を評価。
3. [Annual meeting of the CNAC: presentation of the first anti-counterfeiting works of France](#) (2023年12月7日) : CNACの年次総会でフランスの初の模倣品対策の成果を発表。
4. [Sondage IFOP 2023 commandité par l'INPI et l'Unifab](#) (2023年9月) : INPIとUnifabが委託した2023年のIFOP調査結果。
5. [The France anti-counterfeiting system publishes its first results](#) (公表日不明) : フランスの模倣品対策システムが初の成果を発表。
6. [Unifab launches its summer anti-counterfeiting campaign: "Counterfeiting is bogus"](#) (公表日不明) : Unifabが「模倣品は偽物だ」という夏のキャンペーンを開始。
7. [Brand and domain name: the winning combo](#) (公表日不明) : ブランドとドメイン名の重要性について。
8. [Exhibition: Brands on display](#) (公表日不明) : ブランドの重要性を展示するイベント。
9. [World Anti-Counterfeiting Day: fighting counterfeiting also means preserving our environment](#) (公表日不明) : 世界模倣品対策デーで模倣品対策が環境保護にもつながることを強調。

1. **Opération de sensibilisation des consommateurs 2024** (2024年) : Unifabが模倣品の危険性について消費者を啓発するキャンペーンを実施。
2. **40% des consommateurs français ont déjà acheté un produit contrefaisant** (2023年12月9日) : フランスの消費者の40%が模倣品を購入したことがあるという調査結果を発表。
3. **Journée Mondiale Anti-Contrefaçon 2024** (2024年6月5日) : スポーツをテーマにした世界模倣品対策デーを開催。
4. **Etude "la contrefaçon perçue par les consommateurs" nouvelle édition** (2023年) : 消費者が模倣品をどのように認識しているかに関する調査結果を発表。
5. **Black Friday: Gardons à l'esprit que la contrefaçon c'est bidon** (2023年11月) : ブラックフライデーに模倣品の危険性を啓発するキャンペーンを実施。
6. **Opération de sensibilisation des consommateurs "Black Friday" 2022** (2022年11月) : ブラックフライデーに模倣品の危険性を啓発するキャンペーンを実施。
7. **Journée Mondiale Anti-Contrefaçon 2022** (2022年6月8日) : 環境と若者をテーマにした世界模倣品対策デーを開催。

1. [Economic impact of counterfeiting in the clothing, cosmetics, and toy sectors in the EU](#) (2024年) : 衣料品、化粧品、おもちゃの分野における模倣品の経済的影響を分析。
2. [Operation Spare Off Flyer](#) (2024年) : 自動車部品の模倣品対策に関する情報提供。
3. [Operation Fake Star Analysis Report](#) (2023年) : 偽造品対策の成果を分析した報告書。
4. [Illicit Trade in Fakes under the COVID-19](#) (2024年) : COVID-19下での模倣品の違法取引に関する報告書。
5. [Storage and destruction of seized counterfeit goods in the EU](#) (2023年) : 押収された模倣品の保管と処分に関するベストプラクティス。
6. **EUIPO Twitter Update** (定期的) : EUIPOからの最新情報とニュース。
7. **EUIPO Facebook Update** (定期的) : EUIPOからの最新情報とニュース。
8. [EBSI-ELSA Blockathon Forum Report](#) (2024年) : ブロックチェーンを活用した模倣品対策に関するフォーラムの報告書。
9. [EBSI-ELSA Blockathon Forum Video](#) (2024年) : ブロックチェーンを活用した模倣品対策に関するフォーラムのビデオ。
10. **CEPOL-EUIPO Webinar on counterfeit and illegal pesticides** (2024年) : 偽造および違法な農薬に関するウェビナー。
11. **EUIPO-OLAF Conference on Combatting Counterfeiting in the Toy Sector** (2024年) : おもちゃ分野における模倣品対策に関する会議。
12. **Operation Silver Axe – Fight against counterfeit pesticides** (2024年) : 偽造農薬対策の取り組み。
13. **Workshop on Combating Illegal and Counterfeit Pesticide Trade** (2024年) : 違法および偽造農薬取引対策に関するワークショップ。
14. **Tuesday Webinars: ‘Buying the real deal’** (定期的) : 模倣品対策に関するウェビナー。
15. **EMPACT Strategic Meeting in Alicante** (2024年) : 組織犯罪対策に関する戦略会議

**1.La lucha contra las falsificaciones desde la Policía Científica**（2022年2月23日）：スペインの科学警察による偽造品対策。

**2.El daño de las falsificaciones es real**（特定の日付なし）：OEPMの偽造品の悪影響に関するキャンペーン。

1. **Campaign on trademark protection Bonaire, Sint-Eustatius and Saba**（2023年3月9日）：カリブ海オランダ領での商標保護の重要性を啓発するキャンペーン。



- ・ 欧州IPG（欧州知財問題に関心のある日系企業等の情報交換活動等）の事務局
  - ・ 2024年度は、欧州員会、世界税関機構、EPOアタッシェ（ブリュッセル）を訪問。また、EPO、DMPA等を今後訪問予定。
  - ・ 会員向けに各種セミナーを実施（欧州における営業秘密保護）。
- ・ 欧州実務者に対する日本の知財制度に関する講演・展示（アリカンテ大学・IP Service World）
- ・ 「欧州知財ニュース」による情報発信
- ・ 訪問者へのご説明
- ・ 日本特許庁の欧州リエゾン機能（日本特許庁からの出向者2名）

欧州知財ニュース等の詳細はJETRO  
ウェブサイトをご覧ください



駐在員派遣50周年記念カンファレンス  
（2024年5月23日、JPOのHPにも掲載）

Thank you!

[Akira\\_Yoshimori@jetro.go.jp](mailto:Akira_Yoshimori@jetro.go.jp)